

2017年9月実施

2017年夏 学生派遣プログラム

看護系プログラム

看護
コース

フィールドワーク型 学生海外派遣プログラム

提供校：神戸常盤大学



Let's take a step!

世界を知る、広がる可能性

フィールドワーク型プログラムとは・・・?

先端医療技術を用いて高度な医療を提供している「アメリカ」
日本と比較して医療施設や保健施設が整っていない「ネパール」
都市と地方の医療水準格差が大きい「フィリピン」

文化的、社会的に全く異なる3カ国から1カ国を選択して訪問し、
自らの目で見て体で感じ、帰国後報告会とディスカッションを通して、
医療に対する国際感覚を高めることができるプログラムです。
また、単位互換制度を利用して単位認定を受けることもできます。



説明会

4月8日 (土)

10:00-

神戸常盤大学

【説明会申込方法】 メール件名「コンソ海外研修説明会申込」とし、本文に
大学名、学部、学年、氏名を記載の上、4月7日(金)までに
問い合わせ先メールアドレス宛にお申込みください。

【問 合 せ 先】 kyomu@kobe-tokiwa.ac.jp

訪問国別研修内容

対象学科：看護師養成系学科

アメリカ（ボストン）

世界トップレベルの病院、大学研究施設、ホームレスクリニックなどへ訪問視野を広げる研修等

ネパール（カトマンズ）

現地病院やヘルスポストなどへ訪問住民の健康状態の調査等

フィリピン（マニラ）

感染症専門病院などへ訪問現地看護学生と一緒に臨地実習と研修

国別スケジュール（一例）

アメリカ

	空港集合 出国
1日目	現地オリエンテーション
2日目	病院訪問：正看護師の概要説明、見学、正看護師との面談
3日目	病院訪問：産婦人科見学、Nurse Practitionerとの面談
4日目	施設訪問：糖尿病・HIV/AIDSの看護
5日目	病院訪問：がん専門病院
6日目	病院及び関連施設訪問
7日目	自由行動
8日目	ボストン出発 帰国 空港解散

ネパール

	空港集合 出国
1日目	現地オリエンテーション
2日目	研究所で活動：糞便検査、水質検査準備
3日目	研究所で分析：糞便検査（小学校にて検体収去）
4日目	病院訪問：各種病棟見学、糞便検査（分析）
5日目	研究所で準備：水質検査（採取）
6日目	研究所で分析：水質検査、大学で講義受講、交流会
7日目	病院（病棟、ナースステーション等）、保健所の見学
8日目	カトマンズ出発 帰国 空港解散

フィリピン

	空港集合 出国
1日目	現地オリエンテーション
2日目	病院訪問：講義参加、小児病棟見学
3日目	病院訪問：講義参加、男性病棟、青年期病棟、ICU見学
4日目	病院訪問：外来、歯科診療所見学、看護計画立案
5日目	病院訪問：看護計画立案発表
6日目	病院訪問
7日目	自由行動
8日目	マニラ出発 帰国 空港解散

【実施期間】	2017年9月9日（土）～9月18日（月）（予定）
【場 所】	① アメリカ合衆国マサチューセッツ州（ボストン） ② ネパール連邦民主共和国（カトマンズ） ③ フィリピン共和国（マニラ）
【参加費】	① 約32万円 ② 約20万円 ③ 約20万円 ※ 参加費には渡航費および宿泊費を含む。但し、海外旅行保険料、国内外空港までの交通費、一部現地での個別実費は除く。 ※ 為替、航空券代金によって変動あり。増額された場合には不足分を追加徴収、減額された場合は減額分を返金とする。
【研修内容】	1 カ国を選択して訪問する。 参加学生は事前研修において3カ国の状況について学び、予め日本との比較をおこなったうえで現地訪問し、帰国後は事後研修における報告及び討論会を通じて、日本を含めた4カ国の保健医療状況を学ぶ。
【参加資格・要件】	① 対象学科は看護師養成系学科 ② 大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校の学生 ③ 所属大学において日本の医療および他国の医療について基礎的な知識を学んでいること ④ 英語力証明の提出は不要だが、現地でコミュニケーションをとる英語力は必要 ⑤ 事前・事後研修への参加、レポートの提出
【募集人数】	各国ごとに若干名
【申込期間】	2017年4月3日（月）～4月28日（金）
【申込方法】	所属大学窓口に「参加申込書・参加希望理由書」を提出 詳細は、大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページを参照 URL: http://www.consortium-hyogo.jp/c_program/college_students.html
【参加者決定方法】	「参加申込書・参加希望理由書」をもとに選考
【認定単位】	1単位（大学コンソーシアムひょうご神戸における単位互換制度の枠組みにて科目提供）

学内締切：4月25日（火）
提出先：国際部国際交流課
（六甲台第2キャンパス）

先輩の感想



海外へ行くチャンスは何度もありますが、医療現場へ実際に足を踏み入れることができるのは留学と海外で働く時と限られます。今後日本で働く時にも役に立つ経験と思い出ができました。2度も参加できて良かったです。（2015年度ボストン看護コース、2016年度フィリピン看護コース参加）



この経験はこれから続く私の人生に大きく影響したように感じます。カルチャーショックもありましたが、それを超えるぐらいの思い出が得たものがたくさんあります。他の国にも目を向けてみたいです。（2015年度ネパール医療検査コース参加）

※スケジュールは昨年実施されたスケジュールです。訪問先、研修内容等は変更される可能性があります。